

一角獣を模したレグナイドピーニング。かつてその狂暴さゆえに人間に討伐されかけたが、逃げた先の教会でとあるシスターに助けられたことで改心し、自分が救われたように他人を救うために生きることを誓った。しばらくはシスターと共に過ごしていたが、ほどなくして彼女が亡くなり、その後は人助けのために日本中を回っている。

現在は獣の姿を封印しており、普段は人の姿で過ごしている。修道服は獣化の様子を隠すためにも着ている。

なお、コードネームはUGNによってつけられた個体識別コードであり、名前は人の姿を取った時に人間社会で暮らしやすいようにとシスターによってつけられたものである。